

令和3年度ダビンチ入試(総合型選抜)スクーリング内容の公表について

<情報工学課程>

日 程	11月28日(土) 午前
プログラム	講義・レポート作成
ね ら い	講義内容の理解および結論の導出過程から、基礎学力、論理的に思考する能力や考えを的確に表現する能力をみる。
要 約	<p>有限オートマトンによる言語の受理について講述した後、レポート課題を提示して総合的な理解力と表現能力を見た。</p> <p>最初に、有限オートマトンの概念を示し、有限オートマトンによる言語の受理について講述した。次に、決定性有限オートマトンと非決定性有限オートマトンの相違を示した。最後に、非決定性有限オートマトンから等価な決定性有限オートマトンへ変換する方法について講述した。</p> <p>これらの講義内容を包括するレポート課題を提示し、これに対する解答を求めた。これにより、講義内容の理解力、数学や国語に関する基礎学力、論理的に思考する能力、講義内容をベースとした応用力、考えを的確に表現する能力を評価した。(9時30分から12時00分まで)</p>

日 程	11月28日(土) 午後
プログラム	面接(一般プログラム【一般】)
ね ら い	質問内容を的確に理解し、論理的に自らの考えを説明できる能力をみる。
要 約	<p>人工知能による判定器の結果を活用するに当たって、その判定基準を社会的影響を考慮して調整すべき状況について、架空の事例で説明した。具体的には、判定器の出力の正しさを重視する精度重視の状況と、該当する事例をできるだけ漏れなく捕捉することを重視する再現率重視の状況とがあることを説明し、課題ではそれぞれに当てはまる問題を、理由と共に記述させた。そして、グループ面接ではグループ内の他のメンバーの解答案を評価し、議論させた。</p> <p>採点者は、他者の意見に対する理解力、各自の発想力およびその表現能力、および発表能力に関して評価した。さらに、議論を踏まえた課題の最終報告書を作成させ、その内容についても評価した。(13時00分から17時00分まで)</p>